

平成 29 年(2017 年)6 月 9 日

報道関係各位

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校

## 芸術鑑賞会「中国雑技鑑賞会」を開催

～中国太陽芸術団が多彩なプログラムで中国四千年の歴史を再現～

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校（和歌山県和歌山市）は、平成 29 年（2017 年）6 月 16 日（金）和歌山県民文化会館にて、全校生徒を対象とした芸術鑑賞会「中国雑技鑑賞会」を開催します。



昨年の芸術鑑賞会「古典落語鑑賞会」

### 【本件のポイント】

- 中学・高校の全校生徒約 1,600 人が参加
- 代表生徒による雑技体験（こま回しなど）を実施
- 中学・高校の感受性豊かな時期に、芸能鑑賞することで情操を養う

### 【本件の概要】

本校では、歌舞伎や演劇などの舞台芸術をテーマとした全校生徒対象の芸術鑑賞会を毎年 6 月頃に開催しています。今年の演目は、中国太陽芸術団による中国雑技「超人（チャオレン）」で、雑技を中心としたストーリーに京劇・中国音楽が華を添える舞台を鑑賞します。

優れた芸能を鑑賞することで情操を養い、芸術公演に適した鑑賞姿勢を身につけます。

■日 時：平成 29 年（2017 年）6 月 16 日（金）

[午前の部] 10:30～12:00（中学生・高 1 対象）

[午後の部] 13:30～15:00（高 2・3 対象）

■会 場：和歌山県民文化会館 大ホール（和歌山県和歌山市小松原通り 1-1）

■対 象：(今年度)全校生徒 1,582 人（中学生：510 人、高校生：1,072 人）

■公演内容：中国雑技「超人（チャオレン）」～京劇の物語の中で、様々な雑技が繰り広げられる～

### 【中国太陽芸術団】

1900 年、中国国内で一流の教育を受け、研鑽を重ねてきた芸術家たちによって結成。雑技や豪快な武術、国宝京劇、優雅な舞踊、心に響く民族音楽など、古典から新しいものまで、多彩なプログラムで中国四千年の歴史を再現しています。数多くの文化交流公演を行っており、その数は年間 600～700 回ステージに上っています。

**本件について取材をお願いします。取材の際は、事前に下記までご連絡ください。**

＜本資料配布先＞和歌山県政記者クラブ、和歌山地方記者室、和歌山県政放送記者クラブ

### 【報道機関からのお問合せ】

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校事務室 担当：森本・渡瀬 TEL：(073)452-1161

※本件に関する画像を以下サイトでご提供します。ご自由にお使いください。

<https://goo.gl/66nurK>

